

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部
	03174-1	高齢者人間ドック・脳ドック事業	室名	保険年金室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	01:健康づくりの推進	務	款 民生費
	施策の方向	01:保健サービスの充実	科	項 社会福祉費
戦略プロジェクト		目	目 老人福祉費	

② 目的・概要	対象	後期高齢者医療制度被保険者
	目的	後期高齢者医療制度被保険者(75歳以上の高齢者)を対象として、人間ドック・脳ドックの保健事業を実施し、疾病の予防及び早期発見に努め、高齢者の健康増進を図る。
概要	人間ドック:定員15人、個人負担金8,000円として、市内医療機関に委託して実施する。 脳ドック:定員100人、個人負担金6,000円として、市立医療センターに委託して実施する。	

		27年度	28年度
①	名称 人間ドック受診人数	計画値	
	補足	実績値	9
		単位	人
②	名称 脳ドック受診人数	計画値	
	補足	実績値	100
		単位	人
③	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	
④	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	

年度計画				年度実績			
				人間ドック:定員15人 受診人数9人 受診率 60% 脳ドック:定員100人 受診人数100人 受診率 100%			
				(参考)平成26年度実績 人間ドック:定員13人 受診人数12人 受診率 92.3% 脳ドック:定員100人 受診人数74人 受診率 74%			
④ 事業の計画・実績	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	379	
			2,930	2,814	一般職員人件費 ②	379	平均給与額×③
	国庫支出金			所要人員 ③	0.05		
	県支出金			臨時職員人件費 ④			
	地方債			受益者負担額 ⑤	672		
	その他		672	672	受益者負担率	21.0%	⑤ / ⑥
	一般財源		2,258	2,142			
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
		総人件費		①	379		
	総コスト		⑥	3,193			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	脳ドックについては、定員100人に対して、100の方が受診し、また、人間ドックについては、定員15人に対して9の方が受診し、受診者の健康増進が図られた。	総合判定
			B
			まずまず進んだ
	【反省点・課題】	脳ドックについては、定員100人に対して100の方が受診し、100%の受診率であったが、人間ドックについては、定員15人に対して9の方が受診し、受診率は60%と前年度と比較して低かった。 人間ドックについて、受診率の向上のため、対象者への周知を充実させる必要がある。	
	【改善の方向性】	平成28年度から、健康福祉部長寿健康づくり室と連携し、毎年4月末に市内全世帯に配布している「健康づくりのてびき～保健事業のご案内」に脳ドック・人間ドックの案内を掲載し、対象者への周知の充実を図る。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 保険年金室長 桜井 伸仁